

ごみの減量化・資源化にご協力をお願いします

環境上下水道課環境係
☎(288)3862

食品ロスの削減

まだ食べられるのに捨てられている食べ物、いわゆる「食品ロス」が日本では年間472万トンにも上ります。これを日本人1人当たり換算すると、毎日おにぎり約1個分を捨てていることになります。皆さん、適量を選び「食べきり」を実践することで、食べ残しや廃棄食材を減らしましょう。

生ごみの減量化

生ごみの水切りをすると、悪臭を防止できるほか、ごみを減量化することができ

ます。さらに、ごみの重量が減ること、収集車両の燃費が向上し、CO₂の発生が抑制されるなど、環境負荷の低減につながります。

水切りのコツ

まずはごみを水で濡らさないことです。野菜などは、洗う前に使えない部分を切り落とし、直接ごみ袋に捨てるのも一つの方法です。

水分を含んだ生ごみは、三角コーナーなどに入れて一定時間放置すれば、水切りができます。できれば水切りネットを使い、最後にひと絞りしてください。

・水切りにより焼却処理する時の燃焼効率が上がります。

生ごみを焼却する時には、水分を蒸発させるために多くのエネルギーを使います。

生ごみの水切りは、燃焼効率の向上や補助燃料の削減、CO₂の発生抑制につながります。

生ごみの堆肥化

ご家庭でも、生ごみ処理器を利用して、堆肥化することができ、できた堆肥は各ご家庭で使用できるとともに、ごみの減量にもなります。

村ではコンポストやキエーロを無償で貸与しています。数に限りがありますがぜひご利用ください。

薪ストーブの使用にご注意ください

環境上下水道課環境係
☎(288)3862

近年、ご自宅に薪ストーブを導入されるご家庭が増えてきました。しかし、それと同時に薪ストーブの使用が原因で、煙や臭いの苦情が村に寄せられています。

薪ストーブの適切な使用を心掛け、次のことに注意してください。

・**点火する時間に気を付けましょう**

本体と煙突が冷えている時には、煙や煤の発生が起きやすいので、点火時にはご近所の洗濯物を干す時間を避け、できるだけご近所の方に対しての配慮を怠らないようにしましょう。

・**しっかりと乾燥させた薪を使いましょう**

湿った薪は不完全燃焼を起こしやすく、煙や臭いが出やすくなりますので、十分に乾燥した薪を使いましょう。

・**煙突の清掃は定期的に行いましょう**

専門家による定期的な点検や清掃を行うことにより、煤の飛散を防ぎ、煙道火災予防にもなります。

・**薪の保管場所に気を付けましょう**

シロアリや蜂などの害虫を呼び寄せてしまう恐れもありますので、乾燥状態を保ちながら、安全に保管できる場所を確保しましょう。詳しくは、木質バイオマスストーブ環境ガイドブック(環境省)をご覧ください。



木質バイオマスストーブガイドブック



ラジオきよかわだより

83.6 MHz

☆宮ヶ瀬レイクサイドエフエム☆

午後0時30分

問 総務課管理係 ☎(288)1212

厚木愛甲環境施設組合一般廃棄物処理施設の設置及び管理に関する条例の制定に向けたパブリックコメントを実施

厚木愛甲環境施設組合では、ごみ中間処理施設整備事業を進めています。施設の設置及び管理に関する条例を制定するにあたり、意見を募集します。募集期間：12月10日(火)から来年1月9日(木)まで。詳しくはホームページ(<http://www.atsugi-aiko.com>)をご覧ください、事務局にお問い合わせください。

問 厚木愛甲環境施設組合 ☎(297)1153